



日本共産党大田区議会議員

大竹辰治 ミニレポート

発行 大竹辰治事務所

日本共産党 区議会控室

大田区蒲田 5-13-14

電話(5744) 1 4 7 7

事務所 大田区西蒲田 5-9-12

電話(3735) 2 6 1 1

自宅 大田区東矢口 3-11-19

電話(3736) 4 2 0 2

E-mail: tootake@apricot.ocn.ne.jp

http://www10.ocn.ne.jp/~tootake/

東京小中学校の児童・生徒の観戦中止、 五輪聖火リレーも中止

7月5日、大田区教育委員会から、児童・生徒による東京2020大会観戦の中止について発表がありました。

日本共産党区議団はこの間、議会質問でも取り上げ、松原区長・小黒教育長に対し第15次・第16次の「新型コロナウイルス感染症対策についての緊急要望」で、児童・生徒の命を守るために今夏のオリンピック・パラリンピック観戦を辞退するよう求めてきました。また、多くの団体・区民から、同趣旨の要望が出されていきました。

約4万2000人の小中学生が、熱中症、コロナ感染の危険が回避されたことになりました。

また、7月6日に、「大田区を含む7月17日以降の都内でのオリンピック聖火リレーについて、東京都聖火リレー実行委員会が公道での走行を見合わせることをいたしました。」と連絡がありました。

これに伴い、大森ふるさとの浜辺公園で予定していたミニセレブレーションも中止となります。

党区議団は、引き続きオリンピック

ク・パラリンピックは中止し、迅速・安全なワクチン接種、PCR検査・モニタリング検査の拡充、補償の充実等、新型コロナウイルス対策に大田区が全力をあげるよう求めていきます



東京大会観戦の中止についての
大田区教育委員会のコメント
今大会で予定されていた区立
小中学校の児童・生徒の観戦に
つきましては、都内感染者数の
増加や変異株による更なる感染
拡大の兆し等が危惧されており、
児童・生徒の安全を第一に考え、
全校での観戦を中止することと
いたしました。

一生に一度の思い出であり、
観戦することの意義は大きいと
思われますが、保護者並びに学
校関係者の皆様におかれまして
は、ご理解のほどよろしくお願い
申し上げます。

党区議団は、松原区長・小黒教育長に対し、新型コロナウイルス感染症対策についての緊急要望（第16次）を行いました。



緊急要望（16次）を提出する区議団（6月22日）

くらしSOS

- ・コロナ禍で暮らしや営業が大変
- ・都の協力金の申請
- ・ワクチン接種の予約が取れない



お気軽に
ご相談し
て下さい

オリンピック・パラリンピックの開催中止を 大竹議員の質問（第2回定例会）



第2回定例会で
大竹議員がオリ
ンピック・パラ
リンピックにつ
いての質問は以
下のとおりです。

【大竹議員の質問】

次に、今夏のオリンピック・パラリンピックの開催中止についてです。

東京オリンピック開催まで42日となりましたが、オリンピック・パラリンピック開催とコロナ対策と両立しないことは、いよいよ明らかです。ワクチンが間に合わず、安全・安心な大会が保障されません。世界のアスリートが同じ条件で競い合うフェアな大会になりません。さらに、看護師など医療従事者を医療現場から引きはがし、五輪に集めることになってしまいます。世論調査でも中止43%延期40%と8割以上となっており、国民の多くは中止の声です。

日本共産党は、夏の五輪を中止しコロナ封じ込めに全力集中するように申し入れてきました。

菅首相は「安心・安全の五輪」を繰り返して、国民・都民の大多数の反対を無視してオリンピック開催を強行しようとしています。東京都政もこれに追隨しています。5月26日の朝日新聞が「夏の東京五輪の中止の決断を首相に求める」社説を発表しました。「冷静に、客観的に周囲の状況を見極め、今夏の開催の中止を決断するよう菅首相に求める」内容です。また、3日政府分科会の尾身茂会長が「今の状況でやるといえるのは普通はない。このパンデミック（世界的流行）で」と答弁しています。

オリンピックを中止しコロナ封じ込めに全力を上げるよう、自治体としても政府に要求することが必要ではないでしょうか。お答えください。

【松原区長の答弁】

東京2020大会についてでございますが、大会を成功導くには実効性のある新型コロナウイルス感染症対策を行い、安全・安心な環境が整うことが最優先となります。そのために水際対策、行動制

限や健康管理の徹底等、選手・大会関係者が守るべきルールとして、大会組織委員会等がプレイブックを取りまとめております。国や東京都大会組織委員会が安全・安心な大会に向けて着実に準備を進めておりますので、区として中止を要請する考えはございません。



今後のワクチン接種予約の予定

*60歳～64歳で基礎疾患のある方、高齢者施設等に
従事されている59歳以下の方

7月7日（水）

*12歳～18歳の方

7月9日（金）

*19歳～39歳の方

7月14日（水）

*40歳～59歳の方

7月20日（火）

なお、日本工学院専門学校12号館「ギャラリー鴻」については接種券がとどき次第先行して予約受付開始しています。

新設の集団接種会場（武田・モデルナ）7月中旬予定キャノン下丸子体育館、8月上旬予定大田区産業プラザピオ、アプリコ、大森スポーツセンターに関しては国からのワクチン供給量が明らかになり次第となっています。

法律相談

顧問弁護士による法律相談です。
お気軽にご利用ください（毎月第2水曜日）

8月11日（水）

午後1時～3時

場所 大竹辰治事務所（西蒲田大城通り）

事前にお電話くださいTEL（3735）2611